



ジャガー・ルクルトが
レベルソ・トリビュート・エナメル・伝説の秘宝を発表
3本のモデルが、“行方不明だった” 絵画 3点の
魅力的な物語を伝えます

2021年、レベルソ誕生90周年を記念して、ジャガー・ルクルトは、近代美術の黎明期に活躍した3人の巨匠、ギュスターヴ・クールベ、フィンセント・ファン・ゴッホ、グスタフ・クリムトの作品を称える3本のモデル、レベルソ・トリビュート・エナメル・伝説の秘宝を発表します。これらの新作では、ジャガー・ルクルトのマニュファクチュールが行っているグラン・フー・エナメル、細密画、ギョーシェ彫りという3種類の芸術的技法が組み合わされています。なお、ギョーシェ彫りは、1世紀前の旋盤を使用して手作業で施されます。

レベルソ・トリビュート コレクションは、デザインのディテールが1930年代のオリジナルに最も近いモデルです。これらの3本の新作では、シグネチャーであるシンプルなダイヤルが、背景のギョーシェ彫りの繊細な美しさを引き立てます。ミスティブルーやグリーンのそれぞれ異なるダイヤルカラーが、裏面に隠されたエナメル装飾の宝物のカラーを示唆しています。一方で、その控えめなデザインが、作品の細密画の重厚感やディテールとコントラストを成します。

レベルソ・トリビュート・エナメル・伝説の秘宝の三部作が再現する3点の絵画は、19世紀のクールベの写実主義からファン・ゴッホの後期印象派、クリムトやウィーン分離派の実験的精神まで、西洋美術史における大きな3つの分岐点を体現しています。裏面に描かれた貴重な芸術作品を隠したり、見せたりするレベルソのユニークな機能を称えるため、マニュファクチュールの調査員たちは、何十年もの間隠されていた3点の美しい絵画を見つけました。これらの絵画は、永遠に失われたと考えられていましたが、近年再発見されて本物であることが確認されています。

ギュスターヴ・クールベ - View of Lake Léman (レマン湖の眺め) (1876)

1873年に故郷フランスから亡命したギュスターヴ・クールベは、スイスのレマン湖の湖畔に位置するヴヴェイ郊外に定住しました。この地で彼は、常に変わりゆく水面からインスピレーションを得ました。この美しい独特の雰囲気を持つ作品において、クールベは雲の動きや湖面に映る太陽の光を捉えています。



レベルソ・トリビュート・エナメル・伝説の秘宝のために、この作品の大部分を再現したジャガー・ルクルトの熟練したエナメル職人は、オリジナルの繊細な配色、細かなディテール、感情を揺さぶる雰囲気完璧に捉えました。絵画の柔らかな色調は、輝くホワイトゴールド製ケースや、霞んだグレーブルーのダイヤルのヘリンボーン模様のギョーシェ彫りと見事に調和しています。

フィンセント・ファン・ゴッホ - モンマジュールの夕暮れ (1888)

1888年に南仏に移り住んだ後、ファン・ゴッホは、芸術表現の新しい手法の実験を行いました。夏の夕暮れに日常生活からそのまま描かれた『モンマジュールの夕暮れ』は、この画家が、プロバンスの独特な植物や、夕暮れ直前の“ゴールデンアワー”の豊かな色彩を描き、新たな方法で自然を表現しようと追求した一例です。

レベルソ・トリビュート・エナメル・伝説の秘宝のために、ジャガー・ルクルトの熟練したエナメル職人は、オリジナルのはっきりとした遠近感とともに、特徴的な筆遣いや厚塗り（インパスト）の効果も忠実に再現しました。サンレイ仕上げのギョーシェ彫りのダイヤルのために選ばれた、グリーンエナメルの独特な色合いが、絵画の豊かなゴールドや黄褐色をエレガントに際立たせます。

グスタフ・クリムト - 婦人の肖像 (1917)

グスタフ・クリムトが亡くなる一年前に描いた『婦人の肖像』は、このウィーンの画家が最初の作品の上に別の肖像を描いた“2つの”肖像画として知られる唯一の作品です。クリムトは、若い女性と狂ったように恋に落ち、彼女は彼の女神となりましたが、突然亡くなってしまいます。彼は彼女を失った痛みを和らげようと、彼女の肖像画の上に違う女性の肖像画を新たに描きました。

レベルソ・トリビュート・エナメル・伝説の秘宝のケースバックに細密画で再現された『婦人の肖像』は、クリムトが創造した幻想的な特徴を表現しています。女性のエレガントなポーズと当時流行の服のディテールまで見事に再現されています。また、背景のグリーンカラーはオリジナルと同様に、奥行きを錯覚させます。緻密なバーリーコーン模様のギョーシェ彫りパターンの上にグラン・フー・エナメルで装飾されたグリーンダイヤルが、肖像画の背景の輝く質感を美しく想起させます。

エナメル装飾 - ジャガー・ルクルトの豊かな伝統

ジャガー・ルクルトにおけるエナメル装飾の技法は、1890年代のポケットウォッチまで遡る長い歴史があります。ケースバックにエナメル装飾が施された最初のレベルソは、分かっている限りでは、1936年に顧客に依頼されたモデルで、裏面にマハラニ（王妃）と思われる肖像画が細かなディテールまで描かれています。



1990年代に自社工房にエナメル装飾のアトリエを設立し、現在では、そのような数少ないマニユファクチュールの一つであるジャガー・ルクルトは、1996年に、ヨーロッパやアジアの代表的な画家の作品の縮小画をレベルソのケースバックに再現することを始めました。

時計のケースバックにエナメルで絵画を再現するためには、いくつかの課題がありました。エナメル職人はオリジナルの画家と同等の描画スキルはもとより、原画を縮小して再現するスキルも必要です。さらに、オリジナルの芸術作品とぴったり一致させるために色をコントロールする必要があります。それでもエナメル顔料の性質のため、焼成後の出来上りを正確に予測することはできません。それは長年の経験に基づいた職人の判断によるものです。

レベルソ・トリビュート・エナメル・伝説の秘宝のために再現されたクールベとファン・ゴッホの作品には、特別な難題がありました。どちらの画家も、キャンバスの表面から盛り上がるくらい絵具を非常に厚く塗るインパストを使用していたからです。この技法をエナメルで複製することはもちろんできないため、エナメル職人は、この技法に見えるような錯覚を生み出す必要がありました。一方、キャンバスのオイルと比較して、グラン・フー・エナメルは、その光沢特性が特殊なアドバンテージです。エナメルを施した表面を傾けて光を当てると、予期せぬ深みやニュアンスが生まれます。

技術仕様

レベルソ・トリビュート・エナメル・伝説の秘宝 - クールベ

ケース素材：ホワイトゴールド

ケースサイズ：45.6×27.4mm

ケース厚さ：9.73 mm

ムーブメント：手巻 - ジャガー・ルクルト製キャリバー822/2

機能：時、分

パワーリザーブ：42時間

防水性：30m

ダイヤル：ヘリンボーン模様のギョーシェ彫りおよびグラン・フー・エナメル

ケースバック：クローズド - グラン・フー・エナメル

ストラップ：ブラックアリゲーター

リファレンス：Q39334C2

限定モデル：10本

レベルソ・トリビュート・エナメル・伝説の秘宝 - ファン・ゴッホ

ケース素材：ホワイトゴールド



ケースサイズ : 45.6×27.4mm

ケース厚さ : 9.73 mm

ムーブメント : 手巻 - ジャガー・ルクルト製キャリバー822/2

機能 : 時、分

パワーリザーブ : 42 時間

防水性 : 30m

ダイヤル : サンレイ仕上げのギョーシェ彫りおよびグラン・フー・エナメル

ケースバック : クローズド - グラン・フー・エナメル

ストラップ : ブラックアリゲーター

リファレンス : Q39334V1

限定モデル : 10 本

レベルソ・トリビュート・エナメル・伝説の秘宝 - クリムト

ケース素材 : ホワイトゴールド

ケースサイズ : 45.6×27.4mm

ケース厚さ : 9.73 mm

ムーブメント : 手巻 - ジャガー・ルクルト製キャリバー822/2

機能 : 時、分

パワーリザーブ : 42 時間

防水性 : 30m

ダイヤル : バーリーコーン模様のギョーシェ彫りおよびグラン・フー・エナメル

ケースバック : クローズド - グラン・フー・エナメル

ストラップ : ブラックアリゲーター

リファレンス : Q39334K1

限定モデル : 10 本



レベルソについて

1931年、ジャガー・ルクルトは、20世紀のデザインのクラシックとなるタイムピース、レベルソを発表しました。ポロの激しい試合にも耐えられるように作られており、すっきりとしたアールデコ調のラインと独自のリバーシブルケースを備えたこの時計は、瞬時に識別することができます。誕生から90年間、レベルソはアイデンティティに妥協することなく自らの存在を常に変化させてきました。50種類以上のキャリバーが搭載され、何も描かれていないメタルの裏面はクリエイティブな表現のためのキャンバスとなり、エナメル、エングレービング、ジェムストーンなどで装飾が施されました。2021年に90周年を迎えるレベルソは、変わることなく、その誕生にインスピレーションを与えた現代の精神を象徴し続けています。

jaeger-lecoultre.com